

試験研究成果普及情報

部門	花植木	対象	普及
課題名：冬花壇植栽に適する耐寒性パンジー・ビオラの優良品種の選定（第 61 回全日本花卉品種審査会）			
〔要約〕 冬花壇植栽に適する耐寒性パンジー・ビオラの優良品種は「ビビ オーシャンブルー」、「1085」、「TP-673」、「EP-287」、「SK1-852」、「371」である。			
キーワード [※] パンジー・ビオラ、冬花壇植栽、品種比較、品種審査会			
実施機関名 主 査 農林総合研究センター 花植木研究室 協力機関 日本種苗協会			
実施期間 2014年度			

〔目的及び背景〕

パンジー・ビオラは千葉県では作付面積が 119ha（平成 22 年）で、全国第 2 位の生産量であり、消費者にも秋～早春の花壇を彩る花として定着している。これまでのパンジー・ビオラ苗の観賞期間は定植した秋から厳寒期前までと、早春以降の 2 回に分かれていた。しかし、近年種苗各社では厳寒期も安定して開花し、秋から春まで長期に渡って観賞性が維持される品種を育成している。そこで、厳寒期における観賞性の良い優良品種を選定する。

なお、本試験は第 61 回全日本花卉品種審査会（パンジー・ビオラ（冬花壇））として実施する。

〔成果内容〕

- 1 第 61 回全日本花卉品種審査会（パンジー・ビオラ（冬花壇））において審査した 19 品種のうち、露地圃場に定植した際の生育揃いや花の傷みの有無（立毛審査）から、「ビビ オーシャンブルー」（タキイ種苗（株））、「TP-673」（タキイ種苗（株））、「1085」（（株）ムラカミシード）、「SK1-852」（（株）サカタのタネ）、「371」（（株）ムラカミシード）及び「EP-287」（タキイ種苗（株））の 6 品種・系統が入賞した（表 1、図 1、2、3、4、5、6）。
- 2 上位品種・系統は定植直後から花数が増加し、厳寒期である 1～2 月にかけても開花数は 400 輪/m² 以上を保ち、十分な鑑賞性を有した（図 7、8、9）。
- 3 圃場定植の 10 月中旬から審査の 2 月中旬にかけての気温及び降水量はほぼ平年並みに推移したことから、本成果は平均的な気象条件下で露地圃場に定植した際の立毛評価である（表 2、3）。

〔留意事項〕

[普及対象地域]

県内全域の花壇苗生産者

[行政上の措置]

[普及状況]

[成果の概要]

表2 第61回全日本花卉品種審査会（パンジー・ビオラ（冬花壇））審査結果

順位	出品番号	立毛	等級	品種（系統）名	出品社
1	16	84.5	1等特	ビビ オーシャンブルー	タキイ種苗(株)
2	10	83.5	2等	TP-673	タキイ種苗(株)
3	3	82.7	2等	1085	(株)ムラカミシード
4	9	79.8	3等	SK1-852	(株)サカタのタネ
5	19	78.9	3等	371	(株)ムラカミシード
6	5	78.8	3等	EP-287	タキイ種苗(株)
7	4	77.7			
8	6	77.4			
9	18	76.5			
10	7	76.4			
11	12	75.5			
12	1	74.7			
13	17	73.7			
14	15	70.0			
15	8	69.5			
16	2	68.9			
17	14	66.7			
18	11	64.0			
19	13	55.5			

注1) 配点は立毛100点満点で2反復の平均点である

2) 平成26年10月8日～9日苗到着、10月16日に露地圃場定植

(台風接近のため苗到着から定植までの間は雨よけハウスで管理)

栽植規模：1区35株、2反復

栽植様式：畝幅1m、区幅1.5m、1株当たり20cm角、5条植え

施肥：基肥としてエコロング413-180(14-11-13) 10kg/10a、燐硝安加里S604 3kg/10a



図1 1等特「ビビ オーシャンブルー」 (タキイ種苗株)



図2 2等「TP-673」 (タキイ種苗株)



図3 2等「1085」 (株ムラカミシード)



図4 3等「SK1-852」 (株サカタのタネ)



図5 3等「371」(株ムラカミシード)



図6 3等「EP-287」(タキイ種苗株)

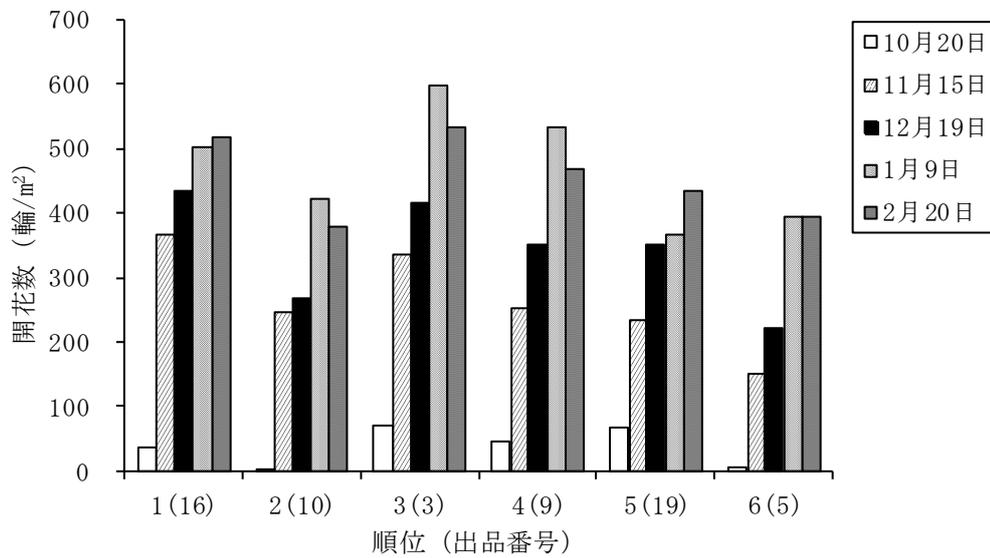


図7 出品品種・系統の開花数の推移(順位: 1~6)

注) 開花数は調査日時点の数

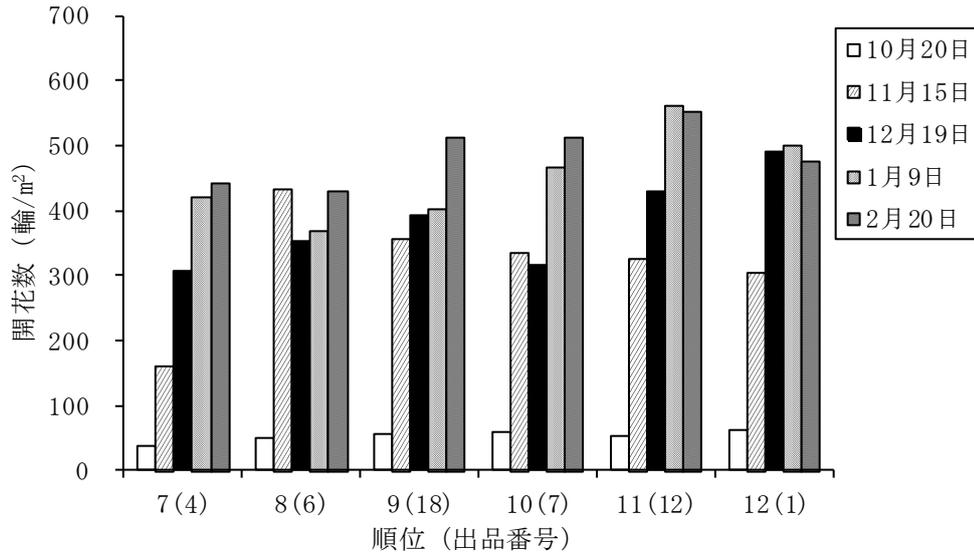


図8 出品品種・系統の開花数の推移（順位：7～12）
注）開花数は調査日時点の数

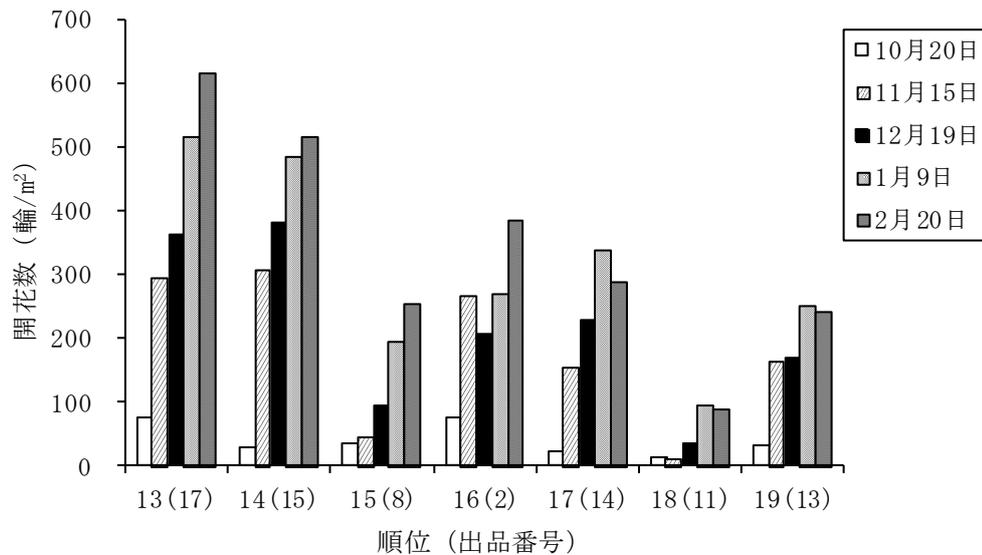


図9 出品品種・系統の開花数の推移（順位：13～19）
注）開花数は調査日時点の数

表3 旬別気温の推移（平成26年10月16日～平成27年2月16日 気象庁・千葉）

	旬別平均気温 (°C)												
	10月		11月			12月			1月			2月	
	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
当年	17.7	17.2	16.8	12.6	12.9	9.5	6.9	7.1	6.4	7.0	6.1	5.0	6.6
平年値	17.7	16.3	14.8	12.9	11.1	9.7	8.3	7.1	6.2	5.6	5.4	5.7	6.1

注1) 上：1日～10日 中：11日～20日 下：21日～30日（31日）

2) 平均値：昭和56年～平成22年

表4 旬別降水量の推移（平成26年10月16日～平成27年2月16日 気象庁・千葉）

	旬別平均降水量 (mm)												
	10月		11月			12月			1月			2月	
	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
当年	0.0	4.8	1.4	1.6	5.5	1.6	6.6	1.2	0.7	3.5	4.5	0.0	0.0
平年値	5.1	4.2	3.2	3.0	2.8	2.3	1.5	1.5	1.6	2.1	2.1	1.6	2.2

注1) 上：1日～10日 中：11日～20日 下：21日～30日（31日）

2) 平均値：昭和56年～平成22年

[発表及び関連文献]

- 1 審査会報告・第61回全日本花卉品種審査会、種苗界、4月号、2015年

[その他]

- 1 入賞品種・系統の商品化や販売状況等については各種苗会社に問い合わせること。